

マルニシ CUP 第 40 回長野県小学生バレーボール大会 県大会競技上の注意事項

1 競技規則について

- この大会は、2022年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール規則を採用します。
- 全試合3セットマッチとします。
- 使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会が公認する合成皮革軽量4号ボールを使用します。男子・混合は「ミカサボール (V400W-L)」 女子は「モルテンボール (V4M5000-L)」とします。空圧については6人制競技規則に準ずる(基本的は305hpa)。
- 空気圧は基本試合前に確認する、競技委員、審判委員の協力にて行います。

2 試合の進行について

• 代表者会議中について

代表者会議中はボールの使用は不可であるが全チームによるアップ時間とする。代表者会議終了後、各会場にて開始式を行う。開始式終了後、混合は各会場に移動する。

• 男子・女子の部について

開始式終了後、第1試合の2チームによる10分間のボールを使用しての合同練習とし、合同練習終了後5分間をコートチェックの時間(ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止)を設け、第2試合の2チームによる10分間のボールを使用しての合同練習を行う。

合同練習終了後5分間をコートチェックの時間(ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止)を設け、第1試合の2チームによる10分間のボールを使用しての合同練習とし(練習内容は当該2チームで相談して決定する)プロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。

第1試合終了後5分間をコートチェックの時間(ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止)、その後第2試合の2チームによる10分間のボールを使用しての合同練習としプロトコール・トス・公式練習・ゲームとします。

第3試合以降は、前試合終了後5分間をコートチェックの時間(ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止)、その後当該試合の2チームによる10分間のボールを使用しての合同練習としプロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。

- 全試合とも合同練習終了後両チーム選手は全員一旦ベンチに下がること。
- 全試合とも各セット終了後必ずベンチ等の消毒作業を行い、コートチェンジを行うこと。また、試合終了時においてもベンチ等を消毒後速やかにベンチを開けること。
- テクニカルタイムは、第1・第2セットはどちらかのチームが11点先取した時点、第3セットは、どちらかのチームが8点先取し、コートチェンジをした時点で行う。

• 混合の部について

岡谷南部中学校へ全チーム入場後、代表者による会場使用等のミーティングを行い、その間全チームによるアップ時間とする。(ボールの使用は不可)ミーティング終了後、第1試合の2チームによる10分間のボールを使用しての合同練習とし、合同練習終了後5分間をコートチェックの時間(ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止)を設け、第2試合の2チームによる10分間のボールを使用しての合同練習を行う。

合同練習終了後5分間をコートチェックの時間(ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止)を設け、第1試合の2チームによる10分間のボールを使用しての合同練習とし(練習内容は当該2チームで相談して決定する)プロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。

第1試合終了後5分間をコートチェックの時間（ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止）、その後第2試合の2チームによる10分間のボールを使用しての合同練習としプロトコール・トス・公式練習・ゲームとします。

第3試合以降は、前試合終了後5分間をコートチェックの時間（ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止）、その後当該試合の2チームによる10分間のボールを使用しての合同練習としプロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。

3 エントリーについて

- ・エントリーについては、有効に登録された選手とし、受付時に構成メンバー表を提出願います。

4 チーム編成、服装について

- ・ベンチには監督（成人）、コーチ、マネージャー各1名選手14名以内とします。
- ・監督、コーチ、マネージャー章は各チームで用意し必ず左胸に付けること。
また、ベンチ内の資格保持者全員試合中、資格証明書、県小連指導者登録済証を胸に掲げること。
また、チームスタッフは本大会申し込時までにJVA-MRSに登録されている者とします。服装に付いては統一されていること。
- ・小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。また、Tシャツの色は他のベンチスタッフと同じような色でなくても良い。
- ・公式練習時の補助（ボール拾い等）はベンチスタッフと選手が行い、その他の者が補助を行うことはできない。

5 競技中の遵守すべき事項

- ・「コロナ下での大会開催マニュアル（2022.10.10改定）」の別紙「参加者が遵守すべき事項（選手・チームスタッフ・応援者の義務）を遵守すること。
本内容を遵守できない者及びチームには、会場への入場を拒否したり、途中退場を求めたりすることがあります。
チーム責任者は、必ず本内容を参加者（応援者含む）に周知・徹底すること。
- ・ビデオ撮影については、自チームの試合のみとする。但し、他の試合を撮影する場合は該当するチーム監督の了承を取ること。
- ・写真撮影時のフラッシュはゲームの妨げになりますので禁止となります。

6 ワイピングについて

- ・試合中のワイピングは、選手各自が小さなタオルを持って速やかに行うこと。
- ・モップ使用のワイピングは、タイムアウト時、セット間にベンチの選手が行うこと。
時間の関係上センターライン側から行う。（監督さんから試合前に指導をお願いします）また、審判員の指示があった場合は随時行うこと。

以上